

# いま「NICK」が世界的な

# 人気を得ている理由

名古屋フィルハーモニー交響楽団  
首席クラリネット奏者

## ロバート・ボルシヨス

Robert BORSOS

オーストリア生まれのマウスピースが、  
ヴェンツェル・フックスやオッテンザマー親子、  
カール・ライスターはじめフランスのバスカル・  
モラゲスやロマン・ギユイオ、さらには  
ニューヨークフィルなどアメリカの名手たちに  
まで浸透していることをご存知ですか？  
早くからこのマウスピースを愛用するロバート・  
ボルシヨス氏にその人気の秘密を聞いた。

© 記事提供：株式会社グローバル

「NICK」のマウスピースを使い  
出したのはいつ頃から？

ボルシヨス もう何年も前から。製作者の  
ニック・クックマイヤーとは一緒にグラ  
ツ国立音大（オーストリア）で勉強した仲だ  
から、彼をよく知っていた。



文中でNICKと表記したのは  
「Playnick (プレイニック)」が正式名称。  
日本クラリネット用マウスピースには「PlayEasy」  
(B1, B2, B3)と「Traditional」(Solist)  
の4種類のモデルがある。

